

## 6 陳情第 21 号

6 陳情 第 21 号	高すぎる国民健康保険料を引き下げのために、均等割を半額・無料にすることを求める陳情
付託委員会	福祉健康委員会
受理及び付託 年 月 日	令和6年11月22日受理、令和6年11月29日付託
陳情者	新宿区北新宿————— ————— 会長 ————— 外342名

## ( 要 旨 )

- 1 18歳までの均等割は直ちに無料にしてください。
- 2 19歳以上の均等割は半額にしてください。

## ( 理 由 )

国民健康保険は、自営業者、フリーランス、高齢者等の低所得者が多く加入する医療保険制度です。新宿区の国民健康保険料はこれまで22年間、連続の引き上げ値上げで全国でもトップクラスの高さです。加入世帯の負担は限界を超えています。

全国的には国からの指導はあるものの一般財源から繰り入れを継続し、国民健康保険料の据え置き、引き下げをしている自治体も多数あります。立川市では市独自制度で未就学児の均等割を無料としました。新宿区の豊かな財政を活用すれば、18歳までの国民健康保険料均等割は直ちに無料にすることができます。

東京都は2024年度の国民健康保険料を引き下げのための東京都独自の予算を1円も計上しませんでした。東京都が66億円出せば都内全ての子どもの均等割が無料にでき、また東京都が区市町村に900億円の財政支援をすれば、1人当たり3万円の均等割は引き下げたうえ、子どもの均等割を無料にできます。

保険者である東京都と新宿区は豊かな財源を使って、高すぎる国民健康保険料を大幅に引き下げてください。